

特殊詐欺被害未然防止の好事例！

預金小切手の推奨による特殊詐欺未然防止!!

Aさん(80歳代、女性)は、太陽エネルギーへの投資をめぐるトラブル解決の名目で、犯人グループから、「訴訟になる。250万円を払えば裁判にならない。」とだまされ、4月9日にお金を用意するために、北陸銀行四方支店を訪れました。

窓口職員が、Aさんに出金理由を尋ねたところ、Aさんの返答は「法事」「子供の結婚」などと一貫性がなく、不審に思った窓口職員が預金小切手を推奨しました。

Aさんが預金小切手の発行を断ったため、預金小切手プランの手順に沿って富山北警察署に通報し、現場に臨場した警察官の聞き取りにより、Aさんが犯人グループにだまされていたことが判明しました。

窓口職員の積極的かつ適切な声掛け対応、預金小切手の推奨が特殊詐欺の未然防止につながりました。



富山北警察署長より
表彰を受ける窓口職員

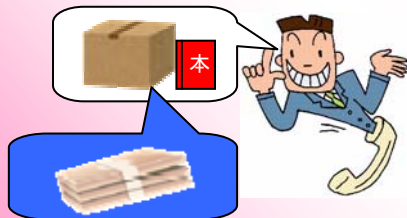


赤帽組員による未然防止

3月中旬ころ、赤帽富山県軽自動車運送協同組合に、犯人グループから、Bさん(80歳代、女性)宅へ行って、本が入っている荷物を集荷して、東京都内に配送するように電話依頼がありました。

電話を受けた組員は、運賃が高額になるにも係わらず、都内まで本を配送することを不審に思い、富山北警察署に通報しました。

警察官の聞き取りにより、Bさんが太陽エネルギーへの投資をめぐる特殊詐欺にだまされていたことが判明しました。組員の的確な判断が未然防止につながりました。



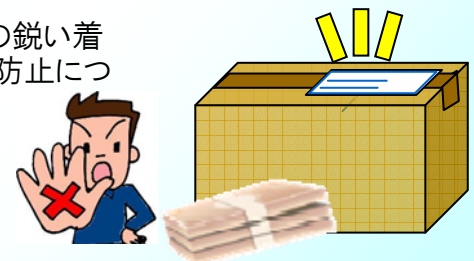
佐川急便ドライバーによる未然防止

4月6日、佐川急便のドライバーがCさん(90歳代、女性)から荷物の集荷依頼を受けた際に、荷物の配送先住所と電話番号の市外局番が異なることに気が付きました。

ドライバーはCさんに確認しましたが、明確な返答が得られなかったことから不審に思い、地域包括支援センターを通じてCさんの家族と連絡を取ったことにより、だまされていたことが判明しました。

荷物には現金が入っており、Cさんは犯人グループから「高齢者入居施設にあなたの名前で部屋を取ってある。」等と言われ、現金送付の指示を受けていました。

ドライバーの鋭い着眼点が未然防止につながりました。



一歩踏み込んだ対応が、未然防止につながっています 今後も、ご協力よろしくお願い致します！



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話：076(441)2211(代表)